



平成25年3月期 第1四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成 24 年 8 月 10 日

上場会社名 日本製麻株式会社

上場取引所

東証二部

コード番号 3306

URL <http://www.nihonseima.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中本 広太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 池田 明穂 TEL (078) 332-8251

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績 (平成24年4月1日 ~ 平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期 第1四半期	1,172	△7.0	△40	—	△36	—	△48	—
24年3月期 第1四半期	1,260	△9.3	4	△90.4	1	△97.3	△21	—

(注) 包括利益25年3月期 第1四半期 39百万円 (—%) 24年3月期 第1四半期 △10百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期 第1四半期	△1.31	—
24年3月期 第1四半期	△0.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期 第1四半期	4,784	1,713	24.0
24年3月期	4,863	1,675	23.8

(参考) 自己資本 25年3月期 第1四半期 1,150百万円 24年3月期 1,157百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日 ~ 平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	2,655	4.1	20	△8.2	22	162.1	12	—	0.33
通 期	5,151	△1.3	99	14.2	101	71.6	82	—	2.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 ()、除外 一社 ()
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	36,733,201株	24年3月期	36,733,201株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	54,123株	24年3月期	54,123株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	36,679,078株	24年3月期1Q	36,680,390株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要を中心に内需主導のもとで緩やかに回復する一方、欧州債務問題による海外経済の減速や長期化する円高、夏場に向けての電力不足懸念など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの各事業においては成長戦略の実現を目指すとともに、財務体質の改善、リスク管理、およびコスト構造改革による「経営基盤の強化」に取り組んでおりますが、食品事業およびマット事業では原材料価格の高騰や需要の減少などから厳しい状況での推移となりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,172百万円（前年同四半期比7.0%減）、営業損失は40百万円（前年同四半期は4百万円の営業利益）、経常損失は36百万円（前年同四半期は1百万円の経常利益）、四半期純損失は48百万円（前年同四半期は21百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（産業資材事業）

産業用包装資材は、米用コンテナバッグの需要が減少し、米麦用麻袋および紙袋では復興需要の減少や円高の影響を受け各納入産業分野の得意先は販売不振、生産縮小、生産基地の海外へのシフトなど受注の減少となりました。その結果、売上高は187百万円と前年同四半期と比べ13百万円（6.5%）の減収、営業損失は8百万円（前年同四半期は4百万円の営業損失）となりました。

（マット事業）

自動車用フロアーマットは、タイでの洪水の影響が残るものの、国内の市場で高級車用マットの需要が減少傾向となり、低価格車用マットを中心に出荷数量が増加となりました。その結果、売上高は484百万円と前年同四半期と比べ59百万円（13.9%）の増収となりましたが、原材料の高騰などにより営業損失は4百万円（前年同四半期は10百万円の営業利益）となりました。

（食品事業）

パスタの主原料となるデュラム小麦の価格も国際相場は高止まりが続き、中近東諸国からの輸入品との価格競争が更に熾烈を極めております。また、レトルト製品に関してはリニューアルや新製品導入を行いました。既存製品の出荷数量が低下し販売は伸び悩みました。市場では高付加価値製品と価格適及製品との差が広がっており、新しい付加価値を求めて模索を続けてまいりましたが大幅な減収となりました。その結果、売上高は487百万円と前年同四半期と比べ84百万円（14.8%）の減収、営業損失は30百万円（前年同四半期は1百万円の営業利益）となりました。

（不動産開発事業）

土地賃貸等の売上高は12百万円と前年同四半期と比べ3百万円（40.5%）の増収、営業利益は4百万円（前年同四半期は0百万円の営業損失）となりました。なお、旧ホテル跡地の開発が進み「イータウンとなみ」は順次オープンの見込みとなりました。

なお、水産事業、その他事業については、事業を廃止しているため前年同四半期との比較は行っておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は4,784百万円、前連結会計年度末と比較して79百万円の減少となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の減少132百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は3,070百万円、前連結会計年度末と比較して117百万円の減少となりました。主な要因は、流動負債では支払手形及び買掛金の減少131百万円、固定負債では長期借入金の減少49百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は1,713百万円、前連結会計年度末と比較して38百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は24.0%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、平成24年5月11日の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。なお、これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	417,936	416,485
受取手形及び売掛金	935,167	802,381
商品及び製品	282,052	368,593
仕掛品	132,606	173,588
原材料及び貯蔵品	501,534	421,704
繰延税金資産	56,276	56,355
その他	35,419	34,685
貸倒引当金	△1,500	△1,481
流動資産合計	2,359,493	2,272,314
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	349,132	351,305
土地	1,464,091	1,478,686
その他(純額)	188,438	183,851
有形固定資産合計	2,001,663	2,013,842
無形固定資産		
	9,532	9,869
投資その他の資産		
その他	609,714	604,209
貸倒引当金	△117,189	△116,042
投資その他の資産合計	492,524	488,166
固定資産合計	2,503,720	2,511,878
資産合計	4,863,213	4,784,193
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,069,584	938,515
短期借入金	42,000	115,000
1年内返済予定の長期借入金	327,901	323,276
未払法人税等	21,323	14,817
賞与引当金	31,190	25,861
事業撤退損失引当金	47,147	44,994
その他	294,874	298,476
流動負債合計	1,834,020	1,760,942
固定負債		
社債	150,000	150,000
長期借入金	959,908	910,180
退職給付引当金	142,627	150,096
長期預り保証金	79,535	79,535
その他	22,027	20,209
固定負債合計	1,354,098	1,310,021
負債合計	3,188,118	3,070,964

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,836,660	1,836,660
資本剰余金	17,380	17,380
利益剰余金	△556,910	△604,951
自己株式	△4,630	△4,630
株主資本合計	1,292,500	1,244,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△25,320	△25,339
為替換算調整勘定	△109,573	△68,664
その他の包括利益累計額合計	△134,894	△94,004
少数株主持分	517,488	562,773
純資産合計	1,675,095	1,713,228
負債純資産合計	4,863,213	4,784,193

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,260,671	1,172,141
売上原価	988,825	953,592
売上総利益	271,845	218,548
販売費及び一般管理費	267,236	258,590
営業利益又は営業損失(△)	4,608	△40,042
営業外収益		
受取利息	897	845
受取配当金	3,742	3,979
為替差益	—	9,407
その他	2,742	1,085
営業外収益合計	7,382	15,317
営業外費用		
支払利息	7,810	9,468
為替差損	929	—
その他	2,130	2,273
営業外費用合計	10,870	11,742
経常利益又は経常損失(△)	1,120	△36,467
特別損失		
事業撤退損失引当金繰入額	22,750	—
特別損失合計	22,750	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△21,630	△36,467
法人税、住民税及び事業税	9,506	4,187
法人税等調整額	△14,402	7,419
法人税等合計	△4,895	11,606
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△16,734	△48,074
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4,299	△32
四半期純損失(△)	△21,033	△48,041

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△16,734	△48,074
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,141	△18
為替換算調整勘定	18,956	87,225
その他の包括利益合計	5,814	87,206
四半期包括利益	△10,919	39,132
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△25,284	△7,151
少数株主に係る四半期包括利益	14,364	46,283

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計
	産業資材 事業	マット 事業	食品事業	水産事業	不動産 開発事業	その他 事業	
売上高							
外部顧客への売上高	200,873	425,593	572,230	46,273	8,700	7,000	1,260,671
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	200,873	425,593	572,230	46,273	8,700	7,000	1,260,671
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△4,843	10,088	1,769	△840	△200	△1,363	4,608

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	不動産 開発事業	
売上高					
外部顧客への売上高	187,788	484,644	487,485	12,223	1,172,141
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	187,788	484,644	487,485	12,223	1,172,141
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△8,835	△4,992	△30,566	4,352	△40,042

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)であります。

2. 水産事業は平成24年3月に、その他事業は当第1四半期連結会計期間より事業を廃止いたしました。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。